

聴覚障害者のための メンタルヘルス

きこえないから我慢してきた…。いつのまにかこころが壊れてしまった…。これってどんな症状？

誰かが自分の悪口を言ってる？ 誰かに嫌がらせされてる？ 幻聴？ 妄想？

私たちは自分のこころを守るために何が必要か学習し予防につとめなければなりません。

「聴覚障害者のためのメンタルヘルス」は、ろうの俳優による手話の寸劇（オムニバス）を用いた学習会です。

● 役者プロフィール ●



庄崎 隆志 (しょうざき・たかし)

1961年生まれ。19歳のとき（1980年）、劇団「デフ・パペット・シアター・ひとみ」に入団。2005年に独立して「office 風の器」を主宰。コトバや性別、年齢、国境を越えて楽しめることをモットーにして、無言劇、日本舞踊等、様々な手法を用い、視覚的コミュニケーションを追求した舞台やコンテンポラリーダンスを創り、劇作家、演出、個性派も手掛けます。2009年には全日本ろうあ連盟制作の映画『ゆずり葉』で主役の木村敬一を演じる。現在、コンテンポラリー『波無烈斗～ハムレット～』公演など活動中。平成22年度横浜文化賞・文化芸術奨励賞受賞。



河合 祐三子 (かわい・ゆみこ)

北海道出身。地元の劇団「舞夢（マイム）」での演劇活動を経て上京、シリアスなものからユーモラスな作品まで、個性豊かなキャラクターを活かし、幅広いジャンルの舞台に挑戦し続けている。1995年、演劇の勉強のためアメリカ・デフ・シアター主催のサマースクールに参加。2000年、NHK番組（Eテレ）「手話ニュース」のキャスターに抜擢され、現在「子ども手話ウィークリー」「手話ニュース 845」に出演中。

沖縄会場

日時：2017（平成29）年3月19日（日）

午後12時半～午後4時頃まで

（午後12時より受付）

会場：沖縄県総合福祉センター ゆいホール

プログラム

12:00~16:00

12:00~	受付
12:30~13:00	開会のあいさつ・企画趣旨説明
13:00~13:20	レクチャー（ちょっと学んでみよう） 「きこえない人の精神保健（メンタルヘルス）」 講師：日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会
13:30~15:00	オムニバス「きこえない人のこころ」 出演者：庄崎隆志・河合祐三子
15:15~15:45	フリートーク
15:45~15:50	まとめ、閉会のあいさつ
16:00	終了

※事情によりプログラムの内容が変更することもあります。

相談コーナー を開きます！

ソーシャルワーカー等による相談コーナーを開催します。
相談したい方は下記の時間帯にお越しください。

① 10:30~12:00 ② 15:00~16:00

（定員各4人まで。先着順で締め切ります）

■参加費

資料代として500円のみいただきますので、当日受付でお支払いください。

■申し込み

参加申込書は、下記の連絡FAXにてお申し込みください。

※手話通訳・要約筆記が付きます。

※大変申し訳ありませんが趣旨をご理解いただきたく小学生以下のお子さんをご遠慮ください。

■連絡先

Fax : 098-882-5911 E-mail : oki-deaf@sweet.ocn.ne.jp

（一般社団法人沖縄県聴覚障害者協会内）

主催／一般社団法人日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会

主管／一般社団法人沖縄県聴覚障害者協会

後援／沖縄県、那覇市、琉球新報社、沖縄タイムス社、沖縄テレビ放送、琉球放送、琉球朝日放送（予定）